

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年1月6日(2022.1.6)

【公開番号】特開2021-180766(P2021-180766A)

【公開日】令和3年11月25日(2021.11.25)

【年通号数】公開・登録公報2021-057

【出願番号】特願2020-87697(P2020-87697)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 B

【手続補正書】

【提出日】令和3年10月12日(2021.10.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

リールと、

ストップスイッチとを有し、

設定変更により設定値を変更可能とし、

複数回の単位遊技のストップスイッチの操作態様に関する情報を記憶可能とし、

複数回の単位遊技のストップスイッチの操作態様に関する情報は、設定変更によって初期化されない

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する(かっこ書きで、対応する実施形態の構成を示す。)。

本発明(第51実施形態)は、

リール(31)と、

ストップスイッチ(42)とを有し、

設定変更により設定値を変更可能とし、

複数回の単位遊技(たとえば、スタートスイッチ41が操作された時から、全リール3

1が停止するまで(遊技媒体の付与がある場合には遊技媒体の付与処理が終了するまで)
)のストップスイッチの操作態様に関する情報(図515中、毎遊技記憶するログのうち
、押し順の情報や停止受付位置の情報)を記憶可能とし、

複数回の単位遊技のストップスイッチの操作態様に関する情報は、設定変更によって初期化されない

ことを特徴とする。